公立高校入試情報　徳島県

【社会】

令和7年度徳島県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問数：地2・歴2・公1・地歴公1の計6問（昨年と同じ）
〇小問数：36問（昨年より1問増）
〇文章記述問題は昨年と同じ6問
●出題傾向について
〇基本的な知識を問う問題がほとんどだが，地理分野では「スマート農業」「モーダルシフト」について資料を読み取って考察する問題が出されている。
〇歴史分野では並べ替え問題が2問出題されている。
〇各分野ともまんべんなく広範囲から出題されている。

■ 文章記述問題の出題

・例年，資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため，資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

■ 歴史の時代関係の問題の出題

・例年，歴史でおもなできごとの並べかえ問題が出題されているため，テーマごとに歴史の流れをおさえる対策が有効。

★徳島県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

	単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿		●	●	●
		日本の姿	●	●	●	
		世界各地の人々の生活と環境	●	●	●	●
		アジア州	●	●	●	
		ヨーロッパ州，アフリカ州		●	●	●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州	●	●	●	●
		地域調査の手法				
		日本の自然，人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●	●	●	●
		九州地方，中国・四国地方	●	●	●	●
		近畿地方，中部地方	●	●	●	●
		関東地方，東北地方，北海道地方	●	●	●	●
	歴史的分野	文明のおこりと日本		●	●	
		古代国家の歩み	●		●	●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●		
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国		●	●	●
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活				
		個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
		現代の民主政治，国会	●	●		
		内閣・裁判所，三権分立			●	●
		地方自治	●	●		
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●	●
		財政，国民生活と福祉	●		●	●
		地球社会と私たち	●	●	●	●
	分野統合		●	●	●	●
出題形式別の傾向	**大問数**		6	6	6	6
	小問数		35	35	35	36
	記号解答		17	18	17	20
	用語記述		12	10	12	10
	文章記述		6	7	6	6
	作業・作図					